

2016/11/1 AMR対策推進国民啓発会議

# 医療機関における 抗菌薬適正使用の啓発

東北大学病院 総合感染症科

東北大学大学院医学系研究科 総合感染症学講座

具 芳明

# 医療機関における抗菌薬使用の現状

- 抗菌薬使用総量は欧州諸国と比して特に多くはないが、広域抗菌薬の使用割合が高い<sup>1</sup>
- 外来での抗菌薬処方機会が多い(とくに小児)<sup>1,2</sup>
- 本来不要と思われる抗菌薬使用がしばしばみられる<sup>3</sup>
- 市民の抗菌薬に関する知識は十分とは言えない<sup>4</sup>

1. J Glob Antimicrob Resist. 2016; 7: 19-23.

2. Gu et al. 24th European Congress of Clinical Microbiology and Infectious Diseases. OS0041

3. Intern Med 2009;48:1369- 1375.

4. Yahoo 意識調査  
<http://polls.dailynews.yahoo.co.jp/domestic/25663/vote>

# 医療機関での抗菌薬適正使用を 進めるために

- 医療従事者、市民で広く問題意識を共有するところから始まる
  - 医療機関における適切な感染症診療・感染対策の推進
  - 市民レベルでの抗菌薬に関する知識の向上

# 2015年 抗菌薬啓発週間

- 有志による抗菌薬啓発活動のキャンペーン
- 医療従事者のみならず、市民向けの資料集を作成
- 全国の有志にプロモーションを呼びかけ

啓発よびかけ人：片浪雄一・具芳明・忽那賢志・大曲貴夫・笠井正志・青木眞  
事務局：堀成美・潤間励子

**SAVE antibiotics,  
SAVE children**



**その抗菌薬、本当に必要ですか？**

抗菌薬啓発週間  
World Antibiotic Awareness Week

**11.16 Mon - 22 Sun**

<http://antibioticawarenessjp.jimdo.com/>



# Antibiotic Awareness Week 2015 Japan



# Antibiotic Awareness Week 2015 Japan



# SNSを用いた情報共有と啓発



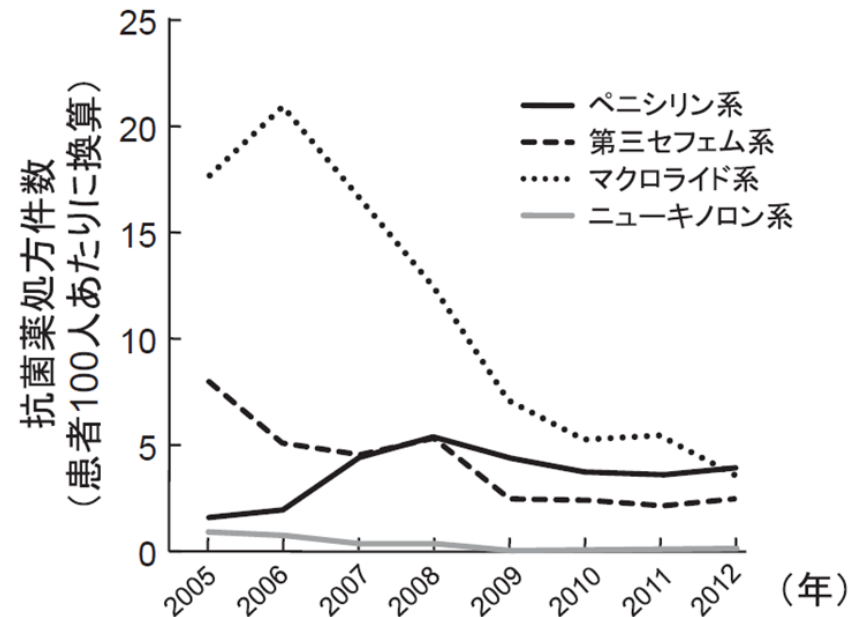
フェイスブック: Antibiotic Awareness, Japan  
2013年9月開始、メンバー数918名(2016/10/16現在)



ツイッター @AAD\_Japan  
2014年11月開始、フォロワー数635名  
(2016/10/16現在)

# Good Practiceの共有

- 病院において
  - 抗菌薬適正使用チームによる適正化の取り組み<sup>1-3</sup>
- 診療所において
  - グラム染色を活用した質の高い感染症診療の取り組み<sup>4</sup>



(文献4より)

1. Int J Clin Pract. 2012;66:999-1008. (岐阜大学病院)
2. J Infect Chemother. 2016;22:532-5. (東京都立小児総合医療センター)
3. 週刊医学界新聞 第3183号 (2016年7月18日) (岐阜県総合医療センター)
4. 日本プライマリ・ケア連合学会誌 2015;38:335-339. (奈良県橿原市 まえだ耳鼻咽喉科クリニック)

# 市民を対象とした教育啓発

- ターゲット層：子どもたちとその親
- セルフケアの向上に抗菌薬適正使用を盛り込む
- 病院、医師会、医学生との協働



親子で楽しく、風邪やおくすりについて学べるワークショップ

さよならバイキンだいさくせん  
この冬、風邪知らず。

ママ、かぜのおくすりのまなきやだめ？

お医者さん体験  
スタンプラリー  
～ばいきんバスターズ～ おくすりのゲーム  
手洗い体操「おててテトテ」  
お話劇場「かぜひきくんを救え」  
手洗い教室・マスクづくり  
小児科医相談ブース  
あのゆるキャラもくるよ！

2016年11月20日 仙台市青葉区星陵町2-1  
東北大学星陵キャンパス  
星陵会館(東北大学病院となり)  
13:00開始～15:30終了予定

入場無料 駐車場はございませんので、公共交通機関を利用してお願いします。

事前参加予約申し込みをされる方は右記に記載のQRコードまたはメールにてお申し込みください。事前参加予約をしてご来場された方に限定で東北大学病院オリジナルグッズを差し上げます。当日参加・途中入場可能です。

主催 / Smile Future JAPAN 後援 / 東北大学医学部・医学系研究科  
共催 / 医学生・研修医ネットワーク、日本外来小児科学会、東北大学病院総合感染症科、東北大学病院小児科

Smile Future JAPANとは・・・全国各地の医学生が中心となり、子どもたちをHAPPYにするために社会課題に取り組みんでいます。現在は薬剤耐性菌の周遊を取り上げ、正しい抗菌薬の使用について周知・啓発する活動を仙台や東京・沖縄など全国で行っています。

お問い合わせ・最新情報 / Smile Future JAPAN@仙台 [smilefuture.sendai@gmail.com](mailto:smilefuture.sendai@gmail.com)  
<https://m.facebook.com/smilefuturejapan/>



# まとめ

- 抗菌薬適正使用を進めるためには医療従事者・市民と広く問題を共有する必要がある
- 医療機関における行政主導の抗菌薬の適正使用に関する体制整備及び事例の共有等による独自の対策推進が効果的と考えられる
- 市民の知識やセルフケアの向上をめざした取り組みも有用と期待される